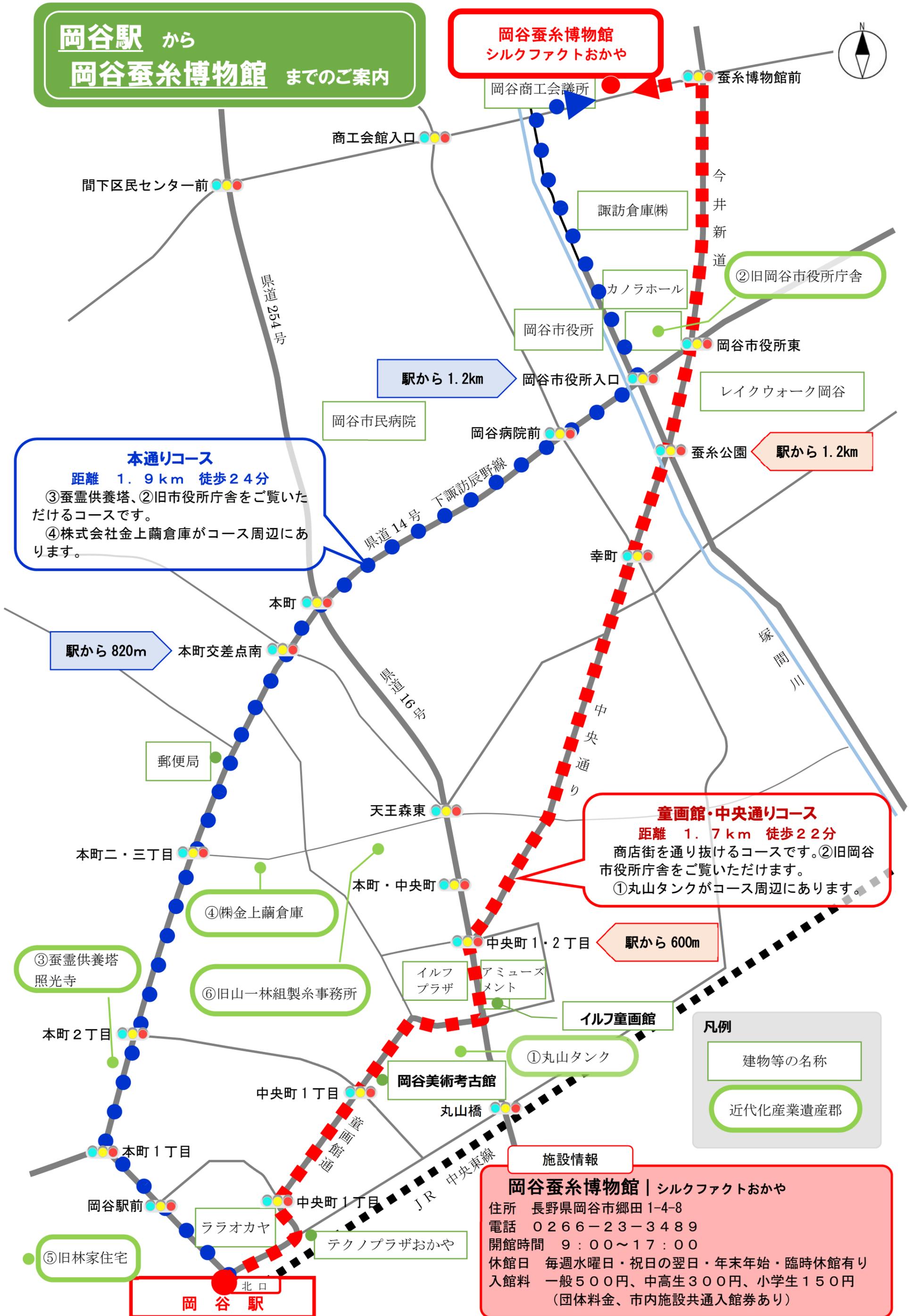
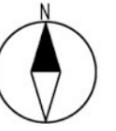


**岡谷駅 から  
岡谷蚕糸博物館 までのご案内**

**岡谷蚕糸博物館  
シルクファクトおかや**



**本通りコース**

距離 1.9 km 徒歩 24分

③蚕霊供養塔、②旧市役所庁舎をご覧いただけるコースです。  
④株式会社金上繭倉庫がコース周辺にあります。

**童画館・中央通りコース**

距離 1.7 km 徒歩 22分

商店街を通り抜けるコースです。②旧岡谷市役所庁舎をご覧いただけます。  
①丸山タンクがコース周辺にあります。

**凡例**

建物等の名称

近代化産業遺産郡

**施設情報**

**岡谷蚕糸博物館 | シルクファクトおかや**

住所 長野県岡谷市郷田 1-4-8  
 電話 0266-23-3489  
 開館時間 9:00~17:00  
 休館日 毎週水曜日・祝日の翌日・年末年始・臨時休館有り  
 入館料 一般500円、中高生300円、小学生150円  
 (団体料金、市内施設共通入館券あり)

### ①丸山タンク【まるやまたんく】

大正3年に市内塚間川の西方一体の製糸工場への給水のために建設された。天竜川にポンプを設置し導管により水を揚げ、工場へ供給した。現在は、丘の上に金属製タンクの台座としていた三重円筒型の巨大なレンガ積みが残されている。

### ②旧岡谷市役所庁舎【きゅうおかやしやくしょちょうしゃ】

製糸家尾澤福太郎が昭和11年に市制施行を記念して建設・寄贈した建物。昭和62年まで市役所として使用され、平成27年3月までは消防庁舎として使用されていた。国登録有形文化財。外観のみ見学できる。

### ③蚕霊供養塔(照光寺)【さんれいくようとう(しょうこうじ)】

岡谷の製糸業関係者が蚕糸業の発展を祈念するために昭和9年に建立した供養塔。世界的な不況の時代に、製糸業関係者18人が発起人となり、村民や工女さんなど数万人から寄付を集め、蚕の霊を慰めた。木造馬喰菩薩坐像を本尊とし、毎年4月29日には蚕霊供養塔例大祭が行われる。市指定文化財。

### ④株式会社金上繭倉庫【かぶしきかいしゃきんじょうまゆそうこ】

岡谷に残る数少ない繭倉庫。建築年代は明治期と推定される。旧サスダイ中村甫助製糸所の繭倉庫であったが、現在は、株式会社金上が譲り受け、倉庫として大切に使用されている。外観のみ見学できる。

## ☞その他、案内図上にある近代化産業遺産群

### ⑤旧林家住宅【きゅうはやしけじゅうたく】

一山力林製糸所の初代林国蔵の住宅。主屋と離れの座敷、茶室、洋館に分かれ、主屋の南側には繭倉庫の形式をとどめる土蔵が並ぶ。「幻の金唐革紙」と呼ばれる壁紙が張り巡らされている和室は一見の価値あり。国指定重要文化財。入館料 大人570円、子ども260円 | 休館日 毎週水曜日、祝日の翌日 | 開館時間 9:00~16:30 (冬期間は、16:00まで) TEL0266-22-2330

### ⑥旧山一林組製糸事務所【きゅうやまいちはやしぐみせいしじむしょ】

明治12年に創業した山一林組の事務所。山一林組は昭和5年に当地方での生糸生産量第4位にまで発展した製糸会社。製糸全盛期をしのぶ数少ない建物。現在は建物内で機織などの見学や体験ができる岡谷絹工房がある。体験は事前予約が必要(開館火・土・日 9:00~16:00) TEL0266-24-2245

## == 施設情報 ==

### 岡谷蚕糸博物館も入館できる共通入館券がお得！

#### イルフ童画館(日本童画美術館)

岡谷市出身の童画家武井武雄の童画、版画、刊本等、モーリス・センダックの原画、一般の童画等も収集、展示。

●開館時間 10:00~19:00 ●休館日 毎週水曜日(祝日は開館)、臨時休館あり

●入館料 一般500円、中高生300円、小学生150円 ●TEL 0266-24-3319

#### 岡谷美術考古館

絵画、彫刻、工芸、書など郷土の優れた美術作品と、市内遺跡から発掘された縄文時代から平安時代までの土器・石器類を展示。

●開館時間 10:00~19:00 ●休館日 毎週水曜日(祝日は開館)、臨時休館あり

●入館料 一般350円、小中学生150円 ●TEL 0266-22-5854